

記者の目

住宅会社が不動産仲介業に参入するケースが増えてきている。その際に、フランチャイズに加盟するケースも目立つ。15面で紹介した「リマックス」でもそのような加盟店が増えているそう

だ。新築やリフォームをメインとしている工務店が加盟して、中古住宅の売買仲介とリノベーションを提供したり、建材販売会社が新規事業として取り組み始めたケースもある。新築の原価が高騰する中、やはり注目は中古住宅。今後不動産FCに加盟する住宅会社が増えていきそうだ。(編集長 金子裕介)

2025
2/10
(1636号)

リフォーム産業新聞

The Japan Journal of Remodeling

発行所：(株)リフォーム産業新聞社 本社：〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15
全国燃料会館ビル7F TEL 03 (6260) 4824 FAX 03 (6260) 6945
http://www.reform-online.jp 発行人：加寛光次郎 年間購読料：22,000円(税込)



リノベ

SNS活用で売上3億5000万円

古民家改修動画で10万再生も

自社で機材を用意

SNSの活用で3億5000万円を売り上げるのが、リノベーション専門会社のリノベ(茨城県つくば市)だ。3人の専属スタッフがSNSに関する全ての業務を担い、自社の魅力の発信に力を注ぐ。インスタグラムで施工事例を中心に毎日投稿するなど、SNSを通じて認知度拡大を図る。



今村智志社長

同社の2024年9月期の売上高は3億5000万円。売上高構成比はリノベーション事業が6割、不動産事業が4割を占める。リノベーション事業の単価は1000万円後半〜2000万円弱を中心とする。年間の工事件数は約20件弱。不動産事業では買取再販を展開し、年間3〜5棟を販売している。

リノベーション事業のなかでも、特に力を入れているのが古民家再生事業だ。古い柱や梁、建具などの魅力を生かしながら、断熱や耐震などの性能を向上させる改修を得意とする。年間の工事件数は4、5件で、単価は2000万円以上が多い。主なターゲットは、古民家を親から受け継いだ30〜40代の子世帯、古民家の所有者である50〜



Instagramでは古さを生かすインテリアデザインや高い意匠性を伝えることを意識して発信

動画で技術力発信

同社が活用しているSNSは、インスタグラムやYouTube、Facebook、TikTokなどがある。なかで特に注力しているインスタグラムでは、施工事例などを毎日投稿している。現在、フォロワー数は約1000人。古さを生かすインテリアデザインや高い意匠性を伝えることを意識して発信している。例えば「古民家リノベーションの間の5 SELECT」のように、テーマを設定して5つの事例を紹介する投稿が多い。

またYouTubeでは月1、2回、施工事例のルームツアーや買取再販物件の紹介などの動画を投稿している。今村社長は「古い物を生かしながら、新しい物を足すとどんなデザインになるか」という感覚で動画を制作している。また、工事の様子を通して当社の技術力の高さを伝えることで、お客様の安心感を与えています」と語る。チャンネル登録者数は約1900人。例えば築120年の古民家をリノベーションした事例を紹介する動画では、約10万再生を記録した。



【古民家ルームツアー】築120年の古民家/江戸時代などの歴史ある貴重な建築も再利用した古さを活かすリノベのデザインをぜひご堪能ください

▲YouTubeでは月1、2回、施工事例のルームツアーや買取再販物件の紹介などの動画を投稿している

の活用を開始した。これまで集客はチラシを中心としていたが、SNSと併行して活用し、約2年前にSNSへと切り替えた。

空き家問題解消へ

今村社長は大学卒業後、大手不動産会社に入社した。新築事業部で活躍した後、リノベーション事業部に異動。異動後、大規模リフォームは50棟以上、古民家改修は200棟以上を手掛けるなど実績を重ねていった。だが、想定外のことばかり起こりやすい古民家の改修に消極的、一定の金額以下の案件は受けられないなどの会社の方針と自身の価値観に今村社長はギャップを感じるようになった。古民家を改修したい顧客や予算が少ない顧客にも対応したいという思いから、2016年にリノベを設立した。

今後は空き家問題の解消を目指すため、空き家の買取再販サービス「ベリースックリノベ」のリリースを予定している。同サービスは同社が空き家に対して耐震補強などの素人では難しい改修を行い、販売するというもの。購入者は好みのデザインにDIYすることができ、自社のコストを抑えながら、空き家を減らしたいと考えた。

社名	リノベ
代表者	今村智志
所在地	茨城県つくば市
設立年	2016年
従業員数	約15人
事業内容	リノベーション、不動産など
売上高	3億5000万円(2024年9月期)